

## 2 目標達成計画

作成日：平成 23年 3月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域も高齢化が進んでおり、戸外に出ない近隣の方も多く、1年目の現在はまだ接触する機会を得ていない。今後はホームから何らかの働きかけをしていく事が期待される。	地域の方とふれあう機会を持つ。	①自治会や行政の協力を得て、事業所に地域の方を招き、認知症についての勉強会を開き、交流の機会を持つ。 ②春からご近所への散歩がてらお花を見せて頂きに出向く等して交流を深めて行きたいと考えている。	6 カ月
2	35	災害時の対策として、昼夜を問わず、利用者が避難できる方法を職員が身につけるとともに、地域との協力体制を構築する。	災害時のマニュアルを作成すると共に、地域の方との話し合いの場を持つ。	地震対策として、町役場・自治会と対処の方法、避難場所、連絡方法等について話し合いを持ち出来れば訓練もしたい。	12 カ月
3	38	日々のその人らしい暮らしを一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望に添った支援を行う。	本人の意向をしっかりと聴き、今よりも個別対応出来る機会を増やす。	その人らしく生活が送れるように、今までにつちかってきた得意な事(趣味・畑仕事等)を取り上げ、より個別に対応できる様に支援する。	12 カ月
4					カ月
5					カ月